

鳥取県商工会議所連合会

第 119 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和 8 年 7 月、第 119 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和 8 年 4～6 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 102 件（68.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調 査 結 果

〔前年同期比〕（令和 7 年 4～6 月比）

県内全業種の売上高は「4.5」と、前年同期から 8.4 ポイント改善しました。売上単価、収益状況でも改善が見られますが、資金繰り、借入難度、業況判断の項目が悪化しており、経営を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

境港地区全業種の売上高は「-5.0」と、前年同期から 7.6 ポイント悪化しました。業種別では建設業、卸売業が大幅に悪化しており、円安などを背景とした長引く仕入れコストの高騰などで、利益を圧迫している様子がうかがえます。一方、小売業が 50 ポイントの大幅改善をしており、業種間で動きが大きく異なります。

〔来期見通し〕（令和 8 年 7～9 月見通し）

県内全業種の売上高の見通しは「-6.4」と、前年同期から 4.9 ポイントの悪化となりました。業種別でもすべての業種で悪化を示しており、先行きに対する強い不透明感が表れています。

境港地区全業種の売上高の見通しは「0.0」となり、前年同期から 2.8 ポイント悪化しました。特に製造業では資金繰り・収益状況の見通しが前年同期から大きく悪化しており、円安や物価高騰によるコスト増や、価格競争の激化による収益圧迫への懸念が、先行きの悪化の見通しに繋がったとみられます。

〔経営上の問題点〕

県内全業種の経営上の問題点は、「原材料・仕入れ価格上昇」（23.7%）が首位、「経費の増加」（14.8%）が 2 位、3 位が「売上・受注の減少」（12.6%）と、前回と同様の結果となりました。

境港地区においては「原材料・仕入れ価格上昇」「経費の増加」（20.6%）が同率首位、2 位も同率で「消費・需要の停滞」「売上・受注の減少」（12.0%）、3 位に「競争激化」「店舗・生産設備不足・老朽化」「利益率低下」（6.8%）が同率で並ぶ形となり、各項目が拮抗しています。

記述式の回答では、「全ての仕入れコストが大幅に上昇している」（製造業）や「ナフサ不足による資材価格の高騰や供給不足」（建設業）など、コスト増や資材不足を訴える声がありました。「価格改定交渉を行っているが、値上げへの抵抗感は強い」「ほとんどの中小企業は適正価格まで値上げが出来ない」など、価格転嫁に踏み切れない苦悩も浮き彫りとなりました。先行きが見通せず、経営の舵取りが難しい状況です。

前年同期比

令和7年4～6月比

※（ ）内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売 上 高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全 業 種	102	4.5 (-3.9)	20.1 (15.1)	-3.5 (-0.5)	0.0 (3.5)	-3.9 (-4.4)	-5.0 (-3.9)
	20	-5.0 (2.6)	25.0 (10.6)	-5.3 (0.0)	0.0 (5.6)	-7.5 (-2.8)	-7.5 (-5.3)
製 造 業	26	9.7 (-3.7)	17.3 (16.7)	-7.7 (1.9)	-1.9 (5.6)	1.9 (-3.7)	1.9 (-3.7)
	4	-12.5 (-12.5)	12.5 (12.5)	-12.5 (0.0)	0.0 (12.5)	-25.0 (-12.5)	-12.5 (-12.5)
非製造業	76	0.7 (-4.0)	21.1 (14.5)	-2.0 (-1.4)	0.7 (2.7)	-5.9 (-4.7)	-7.4 (-4.0)
	16	-3.2 (6.7)	28.2 (10.0)	-3.3 (0.0)	0.0 (3.6)	-3.1 (0.0)	-6.3 (-3.4)
(建 設 業)	23	0.0 (-4.4)	19.6 (8.7)	4.4 (2.2)	8.7 (6.6)	-8.7 (4.6)	-6.5 (4.4)
	5	-10.0 (30.0)	30.0 (20.0)	0.0 (20.0)	10.0 (10.0)	-10.0 (25.0)	-10.0 (20.0)
(卸 売 業)	20	15.0 (5.0)	35.0 (30.0)	-5.0 (-2.5)	0.0 (2.5)	-7.5 (-2.5)	-7.5 (0.0)
	4	0.0 (50.0)	37.5 (33.4)	-12.5 (0.0)	-12.5 (0.0)	-12.5 (0.0)	-25.0 (16.7)
(小 売 業)	20	0.0 (-16.7)	15.0 (16.7)	-5.0 (-6.7)	-5.0 (-3.4)	0.0 (-23.3)	-7.9 (-17.9)
	5	0.0 (-50.0)	20.0 (-16.7)	0.0 (-16.7)	0.0 (0.0)	10.0 (-33.4)	10.0 (-50.0)
(サービス業)	13	-7.7 (-2.8)	11.6 (2.8)	-4.2 (0.0)	-4.6 (3.2)	-7.7 (-2.8)	-7.7 (-8.3)
	2	0.0 (-12.5)	25.0 (0.0)	0.0 (-16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-12.5)

来期見通し

令和8年7～9月見通し

※（ ）内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売 上 高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全 業 種	102	-6.4 (-1.5)	14.7 (8.3)	-4.5 (-2.5)	-1.5 (0.5)	-11.3 (-4.9)	-8.8 (-3.0)
	20	0.0 (2.8)	17.5 (5.6)	-2.6 (0.0)	2.7 (3.0)	-5.0 (-13.9)	-2.5 (-5.6)
製 造 業	26	1.9 (5.6)	21.2 (9.3)	-9.6 (-3.7)	-3.9 (3.7)	-5.8 (1.9)	-1.9 (0.0)
	4	0.0 (0.0)	25.0 (0.0)	-12.5 (0.0)	0.0 (12.5)	-25.0 (-12.5)	-12.5 (-12.5)
非製造業	76	-9.2 (-4.1)	12.5 (8.0)	-2.7 (-2.1)	-0.7 (-0.7)	-13.2 (-7.3)	-11.2 (-4.1)
	16	0.0 (3.6)	15.6 (7.2)	0.0 (0.0)	3.4 (0.0)	0.0 (-14.3)	-6.3 (-3.6)
(建 設 業)	23	-8.7 (-2.2)	4.4 (8.7)	6.6 (0.0)	4.4 (2.2)	-15.2 (0.0)	-10.9 (8.7)
	5	10.0 (-10.0)	10.0 (10.0)	10.0 (10.0)	10.0 (10.0)	10.0 (-10.0)	10.0 (10.0)
(卸 売 業)	20	-2.5 (-2.5)	22.5 (17.5)	-7.5 (-2.5)	2.5 (2.5)	-12.5 (-12.5)	-5.0 (-5.0)
	4	-12.5 (50.0)	12.5 (16.7)	-12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (0.0)	-12.5 (16.7)
(小 売 業)	20	-12.5 (-10.8)	12.5 (6.7)	-5.0 (-3.3)	-5.0 (-3.4)	-7.5 (-16.7)	-15.8 (-17.9)
	5	0.0 (0.0)	20.0 (16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-16.7)	0.0 (-16.7)
(サービス業)	13	-15.4 (-2.9)	11.6 (-3.0)	-8.4 (-3.3)	-9.1 (-6.7)	-19.3 (-2.9)	-19.3 (-8.8)
	2	0.0 (-16.7)	25.0 (-16.7)	0.0 (-25.0)	0.0 (-25.0)	0.0 (-33.4)	0.0 (-33.4)

BSI=1/2 (X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し (X+Y+Z)=100%